



来年産に向けて 新農薬のご紹介

米



金谷営農経済センター
佐野 博哉

来年に向けて準備も始めている時期と思いますが、平成31年産用の「水稻肥料農薬年特予約申込書」の一部で農薬の変更があります。新農薬の紹介をしますので参考にしてください。

育苗箱施用剤

名称	パディート箱粒剤		
規格	1kg		
使用時期	は種時(覆土前)から田植え当日	使用量	50g/育苗箱1箱
効果	<ul style="list-style-type: none"> 初期害虫(イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ)チョウ目、イナゴ類など、幅広い害虫に高い効果を示します 根から速やかに取り込まれ、稲体全体に速やかに浸透移行します。主に経口的に作用し、速やかに食害・吸汁害を停止させます 他剤に対し抵抗性を発達させた害虫に対して高い効果を示します ワンリードSP箱粒剤の代替品です 		

本田除草剤(中・後期)

名称	テッケンジャンボ		
規格	500g(50gパック×10個)		
使用時期	田植後15日～ノビエ4葉期	使用量	500g/10a
効果	<ul style="list-style-type: none"> 拡散性が高く、畦から投込めるので省力的です ノビエをはじめ、ホタルイや一年生雑草等のSU抵抗性雑草、オモダカ、クログワイなどの多年生雑草に対して高い除草効果を示します 塊茎形成を抑制、翌年の発生要因を減らします 初期剤または、初・中期一発剤等と体系処理をオススメします 		

本田除草剤(後期)

名称	トドメMF乳剤		
規格	200ml		
使用時期	田植後14日～ノビエ7葉期 収穫50日前まで		
効果	<ul style="list-style-type: none"> 高葉齢(7葉期まで)のノビエに高い効果を示します 除草効果の発現が早く、枯れ上がりに優れます 2週間程度の土壌処理効果(残効性)を示します 乳剤は展着剤不要で、また耐雨性にも優れます 湛水散布または、落水散布が可能(落水散布の場合は「バサグラン液剤」との混用可) 		

●使用前にはラベルをよく読み、ラベルの記載以外には使用しないでください。